

勝山市観光振興ビジョン



平成 23 年 6 月



ごあいさつ

このたび「勝山市観光振興ビジョン」を策定いたしました。

近年観光を取り巻く環境は、人々の価値観の多様化に伴って、大きく変化してきております。とりわけその対象となるものが、いわゆる名所旧跡を見るだけのものから、感じる・味わう・体験する・考えることができる要素を持っているものにシフトしてきています。

勝山市は昭和の後期からスキージャンプ勝山、越前大仏等、大規模観光施設が整備され、観光立市の機運が高まっていました。しかし、バブル崩壊など社会状況の変化によって市全体の経済が観光によって大きく潤うことには繋がりませんでした。

しかし21世紀になって、県立恐竜博物館がオープンし、白山平泉寺の史跡発掘整備が進み、勝山左義長まつりが盛況になるなどに加えて、エコミュージアムによって市民の力で勝山市各地区の自然、歴史、伝統文化の発掘と整備が進められてきました。はたや記念館ゆめおーれ勝山をはじめとするまちなか整備も進んでいます。

これまで勝山市が大事にしてきた遺産・資産が、観光客の価値観の変化に応えられる魅力的な素材として提供できる環境が整ってきたとも言えます。

この「勝山市観光振興ビジョン」は、新しい時代の新しいニーズに対応する勝山市の観光振興とそのことによる経済活性化について、現状と課題、そしてその戦略をビジョンとして策定しました。

おわりに、本ビジョンの策定にあたりまして、ご尽力を賜りました勝山市観光ビジョン策定委員会ならびにワーキンググループ委員の皆様をはじめ、市民アンケートなどで貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

平成 23 年 6 月

勝山市長

山岸正裕



勝山市観光振興ビジョン

目 次

第1章 現状と課題	1
1-1 策定の趣旨	1
1-2 基本理念	2
1-3 将来像	2
1-4 観光の現状	3
(1) 観光を取り巻く現状	
(2) 国県の動向	
(3) 勝山市の現状	
(4) 観光に関する市民の意識	
(5) 観光資源の状況	
(6) 観光入込客の状況	
1-5 観光振興への課題	21
(1) 素材の魅力を高めて、さらに活かしていく	
(2) エコミュージアムによる地域の魅力を観光振興に繋げる	
(3) まちなか誘客の仕組みをつくる	
(4) 勝山市全体を捉えた観光戦略をつくる	
第2章 観光振興に向けた戦略と施策	23
2-1 勝山市の観光振興戦略	23
(1) 恵まれた観光資源と施設の魅力をさらに高めて、連携する仕組みをつくり、相乗効果を発揮する	
(2) 勝山市独自のエコミュージアム、ジオパークを組み入れた着地型観光の展開を図る	
(3) まちなかの魅力を向上して、中心市街地への誘客を図るために、ゆめおーれ勝山と、えちぜん鉄道勝山駅を起点とし、まちの駅等を組み込んだ中心市街地の回遊ルートを構築する	
(4) 勝山市の観光戦略を担う人材を登用し、人材の育成を図るとともに組織機構を確立する	
2-2 勝山市の観光振興施策	25
2-3 数値目標	31
第3章 進行管理	32
資料編	33